

様式第1号

調査結果報告書

1. 発注機関名
- 那覇港管理組合
2. 報告時期
- 令和7年10月
3. 価格条件
- 施工費は直接工事費であり諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費等）を含まない。

工 事 件 名：小湾橋耐震補強工事(R7)

No.	地区番号	名 称	規 格	単位	単価(円)	摘 要
1	中部②	コンクリート斫工	底版部曲げ補強鉄筋、水中、は つり厚t=10cm以下	m2	別紙参照	昼間施工
2	中部②	コンクリート削孔工	底版部曲げ補強鉄筋、水中、下 向き、Φ42、L=960mm	本	別紙参照	昼間施工

調査報告書

1. 調査概要

業 務 名 称	那覇港資材単価費調査業務委託 (R7)	調 査 実 施 期 間	2025 年 9 月 17 日 ~ 2025 年 10 月 22 日
事 務 所 名	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	工 事 件 名	小湾橋耐震補強工事 (R7)

2. 調査結果

[illegible]

第 1号代価表					
コンクリート研工					
底版部曲げ補強鉄筋、水中、はつり厚t=10cm以下					
1 m2 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
潜水世話役		人	0.75		*
潜水土		人	1.50		*
潜水送気員		人	0.75		*
潜水連絡員		人	0.75		*
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 5m3/分	日	0.75	第 1号機械運転単価表	
諸雑費		%	14		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、チェンソーハンマー、ジェットポンプ、潜水用空気圧縮機等の機材損料、雑材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 2号代価表					
コンクリート削孔工					
底版部曲げ補強鉄筋、水中、下向き、Φ42、L=960mm					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
潜水世話役		人	1.84		*
潜水土		人	5.51		*
潜水送気員		人	1.84		*
潜水連絡員		人	1.84		*
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 5m3/分	日	1.84	第 1号機械運転単価表	
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 出力100kVA ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型 100/125kVA 排対3次	日	1.84	第 2号機械運転単価表	
諸雑費		%	32		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、油圧式コアドリル、油圧ユニット、コアビット、ハンマードリル、ジェットポンプ、潜水用空気圧縮機等の機材損料、雑材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 1号機械運転単価表					
空気圧縮機運転					
エンジンコンプレッサ 5m3/分					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
軽油		ℓ	37.00		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 5m3/分	供用日	1.56		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。					

第 2号機械運転単価表					
発動発電機運転					
ディーゼルエンジン駆動 出力100kVA ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型 100/125kVA 排対3次					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
軽油		ℓ	66.00		
発動発電機賃料	ディーゼルエンジン駆動 出力100kVA	供用日	1.18		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。					

様式第1号

調査結果報告書

1. 発 注 機 関 名 那覇港管理組合
 2. 報 告 時 期 令和8年01月
 3. 価 格 条 件 施工費は直接工事費であり諸経費(共通仮設費・現場管理費・一般管理費等)を含まない。

工 事 件 名 : 小湾橋耐震補強工事(R7)②

No.	地区番号	名 称	規 格	単位	単価(円)	摘 要
1	中部②	コンクリートケレン	柱部、水中	m2	別紙参照	
2	中部②	コンクリートアンカー工	レベル調整ボルト用、水中、下向き、削孔(D26,L=90mm)、アンカー材(M20,L=80mm)	本	28,980	材工共
3-1	中部②	コンクリートアンカー工	グラウト流出防止鋼材用、水中、下向き、削孔(D22,L=68mm)、アンカー材(M16,L=60mm)	本	28,830	材工共
3-2	中部②	グラウト流出防止鋼材設置工		式	1,399,000	材工共
4	中部②	鉄筋組立工	底版部曲げ補強鉄筋、水中、D32,エポキシ樹脂	本	42,090	材工共(エポキシ鉄筋材料費は含まず)
5	中部②	鉄筋組立工	組立筋、水中、D16	段	462,900	材工共(エポキシ鉄筋材料費は含まず)
6	中部②	PCパネル設置工	H=1,200mm,t=150mm,水中,80tラフタークレーン	枚	374,000	材工共(PCパネル材料費は含まず)
7	中部②	コンクリートアンカー工	はらみ止め、水中、横向き、削孔(D22,L=70mm)、アンカー材(M16,L=250mm)	本	25,850	材工共
8	中部②	コンクリートアンカー工	拡底式、水中、横向き、削孔(D22,L=70mm)、アンカー材(M16,L=250mm)	本	55,650	材工共
9	中部②	コンクリート充填工	水中不分離コンクリート	m3	別紙参照	
10	中部②	電動ホイストレール・保持材設置	ボルト材料費含む	回	1,330,000	材工共(レール、保持材の材料費・加工費含まず)
11	中部②	電動ホイストレール・保持材撤去		回	797,500	
12	中部②	電動ホイスト設置	2.8t吊,8台	回	478,000	
13	中部②	電動ホイスト撤去	2.8t吊,8台	回	478,000	
14	中部②	電動ホイスト運転	2.8t吊,8台,賃料	日	65,550	
15	中部②	仮組架台設置	ボルト材料費含む	回	840,100	材工共(仮組架台の材料費・加工費含まず)
16-1	中部②	ゼニフロートX 賃料	浮桟橋(2.0m*2.0m*0.3m) 34基	基・月	49,000	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月

様式第1号

調査結果報告書

1. 発注機関名
- 那覇港管理組合
2. 報告時期
- 令和8年01月
3. 価格条件
- 施工費は直接工事費であり諸経費(共通仮設費・現場管理費・一般管理費等)を含まない。

工 事 件 名 : 小湾橋耐震補強工事(R7)②

No.	地区番号	名 称	規 格	単位	単価(円)	摘 要
16-2	中部②	ゼニフロートX 賃料	浮棧橋(2.0m*2.0m*0.6m) 12基	基・月	75,000	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月
16-3	中部②	係留用アイナット M24 賃料	SUS304 18個	個・月	3,300	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月
16-4	中部②	係留資材 (買取品)	ロープ: φ20×20.0m(繊維ロープ)×1本 チェーン: φ16×1.0m(メッキ品)×1本 シャックル: SB-20(メッキ品)×2個	式	115,000	工場渡し
16-5	中部②	係留用アンカー 金錨100kg 相当 賃料	SS400・錆止め塗装 8丁	丁・月	45,000	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月
16-6	中部②	手摺用スタンション 賃料	SS400・亜鉛メッキ 40本	本・月	2,500	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月
16-7	中部②	ブラ敷板 賃料	PL13 1219×2438 12枚	枚・月	3,400	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月
16-8	中部②	ブラ敷板 賃料	PL13 910×1820 4枚	枚・月	1,850	賃貸業者置場渡し、置き場戻し 賃貸期間:3か月
17	中部②	台船等・積込輸送費	浮棧橋,係留資材,大分～現場(片道)	回	2,170,000	
18	中部②	台船等据付費	浮棧橋	式	720,800	手間のみ 作業船及び潜水業務に関する費用は含まない 「1型34基、2型12基、係留索・金錨8SET」
19	中部②	台船等撤去費	浮棧橋	式	720,800	手間のみ 作業船及び潜水業務に関する費用は含まない 「1型34基、2型12基、係留索・金錨8SET」

調査報告書

1. 調査概要

業 務 名 称	那覇港資材単価費調査業務委託 (R7)
事 務 所 名	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課

調査実施期間	2025 年 12 月 3 日 ～ 2026 年 1 月 26 日
工 事 件 名	小湾橋耐震補強工事(R7)②

2. 調査結果

[illegible]

第 1号代価表					
コンクリートケレン工					
柱部、水中			100	m2	当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
潜水世話役		人	8.00		*
潜水土		人	32.00		*
潜水送気員		人	8.00		*
潜水連絡員		人	8.00		*
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 5m3/分	日	8.00	第 1号機械運転単価表	
諸雑費		%	33		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、ケレン作業に必要な器具(ディスクサンダー、替え刃等)、潜水用空気圧縮機等の機材損料、雑材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 2号代価表					
コンクリート充填工					
水中不分離コンクリート			10	m3	当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
潜水世話役		人	1.40		*
潜水土		人	11.20		*
潜水送気員		人	2.80		*
潜水連絡員		人	2.80		*
土木一般世話役		人	1.40		*
特殊作業員		人	2.80		*
普通作業員		人	5.60		*
コンクリートポンプ車運転		日	2.80	第 2号機械運転単価表	
諸雑費		%	22		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、混和剤投入および洗浄費用、潜水用空気圧縮機等の機材損料、雑材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 1号機械運転単価表					
空気圧縮機運転					
エンジンコンプレッサ 5m3/分					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
軽油		ℓ	37.00		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 5m3/分	供用日	1.56		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。					

第 2号機械運転単価表					
コンクリートポンプ車運転					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
運転手(特殊)		人	1.00		
軽油		ℓ	88.00		
コンクリートポンプ車損料	トラック架装・フォーム式 圧送能力90~110m3/h	供用日	1.14	機械損料 15欄	
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					

様式第 2 号

資材単価の見積り採用単価に係る資材価格一覧表

発注機関名：那覇港管理組合

徴収時期 : 令和 8 年 1 月

[illegible]